

# DECISION

Request No.: 04

## Protest

Event: 2022 Kyushu Int-College Teams Race Number: 2  
Hearing Schedule: 2022-09-23 17:50

### PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 04: 470 - JPN 4597 - 久保 春喜

470 - JPN 4683 - 藤田 奏音

### VALIDITY

**Objection to Jury:** No

**Within Time Limit:** Within Time Limit

**Incident Identified:** Yes

**Proper Hail:** Protest hailed

**Red Flag Displayed:** Not required

**Decision:** Request Valid

### PROCEDURAL MATTERS

この審問要求は調停に適している。

調停の結果、アービトレータは両艇に規則違反はなくペナルティーは課されないであろうとの意見を述べた。

艇4597はこの意見を受け入れて審問の取り下げを要求した。艇の署名を写真を撮って添付する。

アービトレータは審問の取り下げ要求を認めた。アービトレータの署名+日付時間を写真を撮って添付する。

調停記録票 兼 レース後ペナルティー申告書

クラス	レース	抗議受付番号
470	2	4
抗議艇	被抗議艇	インシデントの場所と時
4597	4683	スタート

調停ミーティングの適否

適している=ミーティングを行う。

- 第2章の規則、規則31
- 規則44.1 (b) 適用の可能性はない。
- 当事者が出席。インシデント時乗艇していた。

適していない=ミーティングを行わない。

- 第2章の規則、規則31以外の規則
- 規則44.1 (b) 適用の可能性がある。
- その他 (当事者が審問を要求。多数艇が関与。)

調停員の意見

a. 抗議は無効となるであろう。

b. いずれの艇にも規則違反はなく、ペナルティーは課されないであろう。

c. 艇 \_\_\_\_\_ に規則違反があり、ペナルティーが課されるであろう。

備考 スラット艇のホート・スターホートのケースあり  
4683は4597を追い付いた

レース後ペナルティーの申告

私は標記インシデントにおいて規則違反を認めレース後ペナルティーを履行します。

艇 \_\_\_\_\_ 署名 \_\_\_\_\_

私は抗議の取り下げを要求します。

艇 4597 署名 上野 大

調停員はプロテスト委員会に代って取り下げを認める。

調停員 碧原 政則 日時 2022.9.23 17:36

PXL\_20220923\_085044051.jpg 2.97 MB

**FACTS FOUND**

**Diagram:** No Diagram Needed

**CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY**

Rules:

**DECISION**

調停の結果、プロテスト委員会は抗議の取り下げを認めた。

Date & Time: 2022-09-23 17:36 JST

**PROTEST COMMITTEE**

Chaired By: Masanori Toyohara (JPN)

Committee Members: